横浜市立山田小学校　　令和４年６月３０日

学校だより

７月号　　第４２８号

教育目標 ： 自分がすき　友だちがすき　まちがすき　進んで学ぶ　山田の子

http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/yamata/

学校づくり

校長　金森　孝子

「３、２、１、わーーー（拍手）」６月 10 日午前 11 時。宮ケ瀬ダムの観光放水が始まり、見学している何校かの小学校の児童と観光客は、そのダイナミックな様子にくぎ付けになりました。４年生は昨年も一昨年も遠方に出かけるような校外学習は実施することができなかったため、待ちに待ったこの日を全員で迎えることができ、嬉しさも３年分ということころです。６分間の放水では、気温の変化、湿度、水しぶきを含んだ空気感など、そこに行かなければ感じられない経験をすることができました。6 月 24 日には、横浜市水道局菊名水道事務局の方々に「出前水道教室」も実施していただきました。もの、こと、人との出会いを重ねながら、子どもたちは、社会科の学習だけに留まらない学びを進め、深めていくことができるでしょう。今後子どもたちの興味や関心を柱にして、総合的な学習を展開していきます。

６月１０日　宮ケ瀬ダム観光放水

コロナ禍３年目。今年度は、熟慮しつつ、配慮しつつ、積極的に・・・という思いで、学校運営を進めています。４月は、東山田中学校ブロック合同で「防災引き取り訓練」を実施しました。これは、昨年度、訓練なしの引き取りを実施した反省からです。災害は待ってはくれない、、、と避難訓練の重要性を再認識しました。５月は、「交通安全教室」の開催と「学校説明会」（スマイルフォーラム）の YouTebe 発信を行いました。「学校説明会」や「入学説明会」（2 月）については、繰り返し視聴できるという YouTube 発信のメリットが多く、コロナが終息しても続けていくことを検討しています。６月は、「土曜参観」「PTA 総会」「『まち』とともに歩む学校づくり懇話会」を実施しました。「PTA 総会」の前には「山田マルシュエ」を地域の方々にご協力いただき、保護者の方々に楽しんでいただけるような催しも行っていただきました。「学校づくり懇話会」では、地域の方々に子どもたちの様子を実際に観ていただきました。

７月には、「東山田中学校運営協議会」が実施されます。今年度の予算計画、行事予定、中期学校経営計画やプランなどを改めて共有し、質疑応答、意見交流など、子どもたちの笑顔、健やかな成長を願い、学校と保護者、地域がお互いの思いや考えを交流しながらの学校づくりを、これからも推し進めたいと思っております。

６月 22 日（水）、3 年生の児童が美里橋サークルの皆様と「フラワーロードの苗植え」を行いました。平成 28 年から続く取組で、東山田小学校と一緒に平成 29 年から参加させていただいています。2 年間の中止を経て、実に 3 年ぶりの活動となりました。今回はひまわりの苗を植えました。フラワーロードに咲く花の本数は、2,000 本にもなるそうです。山田小学校の看板が立てられて（東山田四丁目交差点近く）いますので、お近くをお通りの際には是非ご覧いただけたら幸いです。

コロナ禍においてまだまだ心配なこともありますが、地域の皆様とのつながりを今後も大切にしていきます。　　（副校長　間杉誠）